記入例３ 継続の届

＊継続（転籍・再雇用）の場合、改めて審査します。
＊交付されている場合、今まで使っていた被保険者証、資格確認書、高齢受給者証、限度額適用認定証を返却のうえ、申請願います。

健康保険被扶養者異動届　増・継続

この届書は、ご家族を健康保険の被扶養者として【増やす、継続させる】等の異動が生じた場合に、事業主を経由して5日以内に組合に提出するものです。
※「記入上の注意」をお読みになって記入してください。※ 記入内容を訂正する場合は、二重線で抹消し訂正印を押印してください

確認欄にチェックを入れることにより押印を省略できます
チェック漏れは受理出来ません

事業主にこの届出を提出する日付を必ず記入してください

①被保険者欄

確認欄	左記載欄に☑して下さい ①申請者本人が作成したものである ②記載内容について申請者本人が確認している	健康保険被保険者証【記号−番号】			提出日
☑		○○	−	×××××××	令和○○年▲ 月△ 日提出

ふりがな	ぜんのう　たろう	年齢	性別	生年月日	元号	年	月	日	資格取得年月日	元号	年	月	日
氏　名	全農　太郎	38	(男)・女		昭	○	△	×		平	○	△	×
住民票住所	〒 000-0000　○○県　○○市○○××−××												

住民票の住所を記入　※郵便番号必須

被保険者の資格取得の場合、（　）の該当する項目を○で囲って下さい

②申請者のみ

異動理由発生日	令	年	月	日	届出理由☑を入れる	
		○	△	×		☑被保険者の資格取得（入社・転籍・再雇用・任意継続）○で囲う □出生　□退職　□結婚　□収入減少（契約変更、転職 □雇用保険受給終 □離婚　□他、具体的に（

ふりがな 氏名	性別	生年月日				年齢	続柄 妻、二女等	被保険者と住民票上の同別居	現在の状況 職業又は学年	資格確認書の交付（☑を入れる）
ぜんのう　はなこ 全農　花子	男・(女)	元号	年	月	日	50	妻	☑A 同居 □B 別居 チェックを入れる	無職	□
ぜんのう　ゆたか 全農　豊	(男)・女	元号	年	月	日			□A 同居 □B 別居 チェックを入れる		□
								□A 同居 □B 別居 チェックを入れる		□

交付が必要な場合、資格確認交付申請書を必ず添付してください

チェックを入れ、申請書もあわせて提出する必要があります

《異動理由発生日》
◆被保険者の転籍：新事業所へ転籍した日
（全農健保内で 事業主の異なる事業所へ転籍した時）
◆被保険者の継続再雇用：再資格取得日

同別居は、住民票上の住所で判断します。
別居の理由がBの場合、下記③-❶を回答下さい

単身赴任とは、事業主の認める規定・規則による単身赴任のことです。その他の場合、送金が必要です

③該当者のみ回答

❶ 被保険者と住民票上の関係欄で、B：別居に☑をした方は回答ください

別居の理由	□単身赴任・通学の為　□その他（理由必須：

❷ 配偶者が当健保の扶養に加入せず、お子様のみを申請する場合はA～Cの該当する項目に☑を入れて下さい。

□A 配偶者は他の健保の被保険者である
□B 配偶者がいない（理由：□離別・□死別・□その他（
□C 配偶者は当健保の被保険者である　記号番号・氏名を記入することにより配偶者の「源泉徴収票」「所得証明書」は提出不要

(A)に該当する場合、夫婦共同扶養の収入確認書（適用様式６）を提出ください

配偶者の記号	○○	番号	1234555	氏名	全農　みどり

④事業主記入欄

被保険者年収額		
①今後1年間の見込額	◆任意継続の場合は、記入不要	6,200,000　円
②前年度	◆前年の源泉徴収票の支払額を記入 ◆新規採用・転籍の場合は、記入不要	ー　円

①再雇用・転籍の方は、変更後の標準報酬月額で算出下さい

②転籍の場合は、記入不要

事実と相違ないことを証明します。
全農健康保険組合　理事長殿　　令和　年　月　日提出

名称
役職
氏名

事業所記入欄

注）健康保険法施行規則第50条および厚生労働省通知等により、健康保険組合は、認定後も毎年扶養状況の確認を行うことになっています。給与明細書や送金（仕送り）等の確認書類はいつでも提出できるように保管しておいてください。